

令和6年12月31日(火)

おほはらえ

かがりびたきあげ

大祓・越年祭、篝火焚上神事

小雨も止み、「大富山を愛する会」と神社関係者により、大祓・越年祭が行われました。

大祓は半年間の災い・けがれを祓い清めるために行われます。(夏に行われるのは「夏越の大祓」)

大祓



照明を消して 開始太鼓 (21:46)



おほはらえのことば
全員で「大祓 詞」を唱える



ひとかたしろ
「人形代」に自分の穢れを移します



越年祭
宮司一拝の後 祝詞奏上



宮司 玉串奉奠



神社代表につぎ 大富山を愛する会代表 玉串奉奠



宮司一拝の後 宮司挨拶



終了太鼓 (22:18)



ひとかたしろ
人形代を竹筒に回収



振舞い祓い

かがりびたきあげ
篝火焚上神事



本殿より御神火が運ばれます (23:38)



修祓



祝詞奏上



四方祓い



宮司 玉串奉奠



玉串奉奠 (神社代表・区長ら)



御神火より分火



着 火 (23:57)

(雨に濡れていたなので灯油をたらしてあります)

越年後の境内



境内前の参拝者 (0:03)



拝殿前の参拝者



神札・お守り・おみくじ授与所



お酒・甘酒・子供向けお菓子の振舞い



稲荷神社・日御子神社前



篝火の前 (0:34)

初詣とは